



梨花

題字 / 西尾 邑次
名誉会員揮毫

県人待望のアンテナショップが年内にも復活へ

物販と飲食 鳥取県の「顔」に

新橋、新宿、渋谷、池袋が候補地

県人待望のアンテナショップ（県の構想によると、東京にいなから鳥取を感じられる場所）が、年内にも都内有数の繁華街に復活しそうな見通しとなった。かつて東京駅大丸9階にあった「とっとり情報館」や渋谷東急プラザ地下の「ふるさととっとりや」が消えて久しく、逆に他道府県のアンテナショップ（商品の売れゆきなどを探る地方自治体の出先店）は近年、隆盛を極めていた。それだけに、在京鳥取県人の我がふるさとの本格的アンテナショップ復活に寄せる期待は大きい。（本池滋夫記）

昨年、県のアンテナショップ検討部会（部長・青木茂樹、副部長・下承孝）が、有楽町周辺に地価が高くない新橋、新宿、渋谷、池袋などを候補地として、約50坪の店舗を確保。物販販売と飲食店に2分して年間1億8千4百万円程度の売り上げをあげていきたい意向。物販販売では①梨などの農産物②干物などの水産物③菓子④地酒⑤民芸品⑥演奏



▶沖縄県（銀座）



▶北海道（有楽町）



▶鹿児島県（有楽町）



▶岩手県（銀座）

販売などを行うイベントスペースの6つのコーナーを想定。民芸品コーナーでは県内企業の商品や郷土の出版物、アゲゲの鬼太郎グッズの取り扱いなども検討する。また、飲食店コーナーではカウンター席、テーブル席、座敷を設け、インテリアや食器に県産品を使う方針で、県産の食材を使った創作料理や楽しい郷土料理も提供したい。うち、物販コーナーは6%

都内には現在、各道府県のアンテナショップが約40店もあるとされる。年10億円以上の売り上げを誇る沖縄県の銀座に、中国山地の秀峰や清流日野川をはじめとして、滝山公園、鶴の池など奥日野県立公園に指定されている自然公園や多くの史跡があり、楽しい散策コースもいっぱいです。

我が東京鳥取県人会の中野純前会長は、かつて本紙への寄稿（2000年11月30日号）で「東京から消えたふるさとの顔」と題し、鳥取県のアンテナショップ不在を強く嘆いておられた。むろん前会長に限らず、多くの県人が同じ思いだろうと思われ、県人会総務・交流部会では復活実現に備えた議論を早くも始めようとしている。

予算採りも県が... 予算措置については、開設経費として敷金や仲介手数料で6千万円、改装・設備費4千万円、備品購入費1千3百万円、広告宣伝費など3千8百万円を予定。年間運営費3千万円も県の負担とするが、運営先は売り上げのうちに、物販コーナーは6%

第29号
2008年1月25日発行
東京鳥取県人会事務局
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10F
電話 03(5212)9178
FAX 03(5212)9079
発行責任者 / 上村正明
編集 / 県人会広報部会
http://www.pref.tottori.lg.jp/tokyooffice

随想リレー



東京鳥取県人会幹事

朝倉先生と「ろくみ会」

藤井田 多恵子

50代半ばを過ぎた今、出張で上京すると、連絡があれば声を掛け合いつつ、正月、盆で帰省すると言えは寄り合い、過ぎ去った月日ものなんのその、6年3組のまま、昔話や仕事の事、家族の話等賑やかに

と語り合える仲間でもありません。担任の朝倉豊信先生が美術の先生であった事もあり、スケッチブックを手によく野外メートのついでに会です。

雪が積れば校庭に飛び出し雪像を作り、はたまたダンボールを敷き山の斜面を滑り降りたり、長期の休みには希望者投入堂がクローズアップさで遠出もしました。そのひとつに三徳山の投入堂に登つ

た事を思い出します。山道が馬の背、鎖場を這いつくばり、汗を拭きながら見上げた投入堂は、本当に雄々しく力強さを感じました。それぞれ

の行程ではいつも朝倉先生の音楽事務所代表取締役社長

朝倉先生亡き後も、「ろくみ会」の仲間達は大いに笑い、大いに語り合っています。これからは末長く、皆健やかに「ろくみ会」が続き事を心より願っています。（桐・内藤

朝倉先生亡き後も、「ろくみ会」の仲間達は大いに笑い、大いに語り合っています。これからは末長く、皆健やかに「ろくみ会」が続き事を心より願っています。（桐・内藤

鹿野町で誕生した「鳥の劇場」が東京で熱演

「鳥の劇場」が東京で熱演

日本と中国、韓国の3国による文化交流事業「Beese T」演劇祭の記念事業として、鳥取市鹿野町を拠点に活動する劇団「鳥の劇場」による「剣を鍛える話」が昨年12月22日（土）23日（日）の両日渋谷区の国立劇場で開かれ好評を博した。（写真上）鳥の劇場を主宰する中島諒人さんが、中国近代を代表する思想家・文学者の魯迅の名著「剣を鍛える話」を舞台化したもの。

話には、ある若者が、父が鍛えた剣を持って父のあだ討ちに向かい、途中で出会った男に自分の首を託してあだ討ちをゆだねるといったもの。（この項文・写真共日本海新聞サイトより抜粋転載）

絵画 個展二題
会員である日本画家の山川賀壽雄さんは、ギャラリートロイヤルサロンギンザで昨年10月9日（火）14日（日）まで開催。山川さんはサロン・ドートンヌ

花木充夫氏叙勲
おめでとう
年勤められ建設局長を最後に退官、その功労を称えられたもの。11月23日は奥様と結婚50周年の金婚式を迎えられ、二重の喜びとなった。電話でお祝いを述べると、「子供もいない老人家庭なので、喜びも月並みな返事しか出来ず申しわけありません」と、遠慮がちに語られた。（遠藤記）

昭和34年に誕生した日野町は、「平成の大合併」で単独自治の道を選択し、行財政改革に取り組んできました。しかし、平成18年度決算は赤字となり、今後当分の間赤字が続くことが予想されます。こうした厳しい状況の中、

日野町では、現在、町内の観光事業に力をかけています。まちを流れる日野川には、毎年冬から春先にかけて数多くのオシドリが飛来します。オシドリ観察小屋（根雨）からは、ピー

オシドリと開運で 観光産業を活性化
日野町では、現在、町内の観光事業に力をかけています。まちを流れる日野川には、毎年冬から春先にかけて数多くのオシドリが飛来します。オシドリ観察小屋（根雨）からは、ピー



▲日野川のオシドリ

「あの日野町」 (26)
財政難に負けぬ 温かい心と開運のまち
日野町

東京鳥取県人会 上村正明
長の出身地、日野町は鳥取県南西部に位置し、その境を江府町、日南町、伯耆町、岡山県に接している自然豊かなまち。中国山地の秀峰や清流日野川をはじめとして、滝山公園、鶴の池など奥日野県立公園に指定されている自然公園や多くの史跡があり、楽しい散策コースもいっぱいです。

ク時には約900羽にもなるオシドリの愛らしい姿が間近で観望でき、町内外を問わず全国から観光客が訪れます。また、全国でもここにしかない珍しい名前の「金持（かもち）神社」にも、金運・開運を求めて全国から参拝客が訪れ、お守りや「黄色いハンカチ」などの開運グッズも売れ行きが好調です。

新春を寿ぐ

山陰を再発見 監修された「旨い味」「匠の人」「手作り工芸」を季刊で紹介「こだわり情報誌」
キさんいん 冬号
発行元 (株)グリーンフィールズ
購読に関するお問い合わせは、下記取扱い書店へ。
紀伊國屋書店新宿本店 TEL 03-3354-0131
http://s-kirari.net/

歴史が生んだ新しい地酒
いなば 鶴
誠元/中川酒造合名会社
〒680-0001 鳥取県鳥取市立川町2-3-305
TEL 0857-21-9935
FAX 0857-21-3886
http://www6.ocn.ne.jp/~torisake/

日本漆新聞
東京支社 / 〒107-0051
東京都港区元赤坂1-1-7
モートサイドビル3階
TEL 03-5410-1871
FAX 03-5410-1874

清水総合法律事務所
弁護士 **清水紀代志**
(岩美町出身)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1
国際ビル6階
TEL 03-5220-4545(直通)
FAX 03-5220-4546(直通)

鳥取銀行 **TOTTORI BANK**
東京事務所
所長 **小山 雅弘**
〒101-0048 東京都千代田区神田町2-2-12
神田町ビル5F
TEL (03) 5295-8111 FAX (03) 5295-8117

